

# 平成24年度 公の施設目標管理型評価書

施設名	老人福祉センター黒埼荘			
管理者名	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会	指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成27年3月31日	
新潟市主管課	西区健康福祉課			
所在地	区名	西区	住所	西区緒立流通2丁目4番地1
根拠法令	老人福祉法第20条の7			
設置条例	新潟市老人福祉センター条例			
施設概要	敷地面積 6,462㎡, 建築面積 1,970.33㎡, 延床面積(老人福祉センター部分) 1,373.65㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造平屋建 主な施設内容(構成施設の内容) 旧館(H3年建築) 浴室(男女各1), 大広間, 教養娯楽室6室, 多目的ホール, 事務室等 新館(H12年建築) 浴室(男女各1)			

施設設置目的
<p>高齢者に対して、相談に応ずるとともに、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として、新潟市老人福祉センター(以下「センター」という。)を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1) 関係法令、条例、規則等を遵守し、施設の設置目的に沿った適正な管理を行う。 【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令、条例、規則及び業務仕様書に定める事項等の遵守</li> <li>・労働基準法、労働安全法その他の労働基準に関する法令の遵守</li> <li>・施設の設置目的にふさわしく、かつ明確な運営</li> </ul> <p>(2) 利用者が安心して利用できる体制を整備し、かつ平等な利用を確保する。 【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の安全確保(通常時・災害時とも)のための対策</li> <li>・事故発生時に適切な対応ができる体制の整備</li> <li>・トラブル防止策や苦情処理の方法と体制</li> <li>・責任体制(責任の所在、責任者常駐の有無等)の適切性</li> <li>・利用者の平等利用が確保でき、特定の者のみに有利にならない方策の具体的な提案</li> </ul> <p>(3) 利用者が快適に施設を使用できるよう、施設、設備、備品等の維持管理を適正に行う。 【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の建物・設備・備品等について良好な状態を保つ方策</li> </ul> <p>(4) 利用者の意見、要望等を適切に施設の管理に反映し、サービスの向上に努める。 【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の効用を最大限発揮させられる自主事業</li> <li>・施設利用者へのサービス向上を実現するための具体的な計画</li> <li>・利用者の意見(アンケート等)を実行に移すシステム作り</li> <li>・適切な接客ができる体制</li> <li>・開館日や利用時間の変更への柔軟な対応</li> <li>・利用者数や利用者増加率等の具体的な目標設定</li> <li>・利用促進のために有効的なPR方法の提案</li> <li>・地域に根ざした愛される施設作りのための取組み</li> <li>・地域・関係団体等との連携体制の推進</li> </ul> <p>(5) 常に効果的かつ効率的な管理に努め、経費の節減を図る。 【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営経費の縮減が図られる管理計画</li> <li>・収支計画の妥当性</li> </ul>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	入場者数（年）	160,000人以上	152,702	B	有料化のため
	個室利用件数（年）	400件以上	193	C	利用促進を図りたい
	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度80%以上	未実施	C	25年度実施
	設置目的に合致したサービス提供	年間3回以上実施	実施	A	達成されている
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望に対する5営業日以内の回答及び区への当日内の報告	適切に対応	A	達成されている
財 務	施設利用者1人当たり運営経費	260円以下	286	B	有料化など要因は考えられるが、更なる経費削減に努められたい
	施設1㎡当たりのランニングコスト	30,000円以下	31,826	B	有料化など要因は考えられるが、更なる経費削減に努められたい
	使用料収入額（年）	1,700,000円以上	6,296,930	A	有料化による
	有料利用率	3%以上	96.4	A	定期利用券利用者も有料利用者として計上
	光熱水費・委託料等の削減	電気・ガス代の経費の削減努力や委託契約等の見直し	実施	A	達成されているが、更なる経費削減に努められたい
業 務	事業計画・事業報告の適切さ	内容が適切、定められた期日までに提出	適切に実施	A	達成されている
	防災・避難訓練実施回数	年間2回以上実施	実施	A	達成されている
	（旧館）入浴設備稼働率の堅持	稼働率90%以上	100	A	達成されている
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実	実施	A	達成されている
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事件・事故発生時の速やかな処置及び報告	適切に実施	A	達成されている
人 材	配置人員の業務理解度と能力習得度の向上	職員研修を年2回以上実施	実施	A	達成されている
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守	A	達成されている

総 合 評 価 （ 所 見 ）
<p>利用者数は前々年度(23年度は東日本大震災発生にかかる福祉避難所を開設)に比べ9,953人減少したが、平成24年7月より60歳以上の利用者についても入浴料が有料化したことを考慮すると、やむをえないものと思われる。経費削減に取り組んでいるが、電気料金の値上げ等もあると予想されるので、今後も継続して経費削減に努められたい。</p> <p>衛生管理・利用者の安全確保など、施設管理については適切に行われていると評価できる。</p>